

2021年2月27日

ほしぞらサロン 2021年1月議事録

文責:阪本 麻裕

日 時: 2021年1月30日(土) 17:00~20:00

場 所: プラネタリウム事務所

参加者: 篠原*, 永井*, 町田*, 宮田*

(50音順、敬称略)

職 員: 小野田, 平野, 角田, 石橋, 阪本

計9名

* リモート(Zoom)参加者

2021年1月13日(金)に再発令された緊急事態宣言を受け、ユリックスの閉館時刻が20:00に変更となった。そのため今回のサロンは通常18:00から22:00までのところを、17:00から20:00までに変更して行った。また、密を避けるためにZoomでの参加推奨のもと実施した。

1. 来年度の年間計画について

1-1. ほしぞら友の会(小学生向け講座)について

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になったが、来年度は通年で12回を予定している。小学校4年生から6年生までの20人を募集予定である。基本的には朝(9:30から10:45まで)だが、6月・8月・10月・1月は昼(13:30から16:00まで)に、7月は夜(18:30から20:00まで)に実施する。以下、年間予定である。

=====予定=====

4月10日(土)	オリエンテーション・春の星座
5月8日(土)	プラネタリウムのしくみ
6月12日(土) [昼]	望遠鏡工作
7月17日(土) [夜]	月の観察・夏の星座【予備日:22日(木・祝)】
8月7日(土) [昼]	ペットボトルロケット工作&打ち上げ
9月11日(土)	太陽系と宇宙の広がり・秋の星座
10月9日(土) [昼]	火薬ロケット工作
11月13日(土)	火薬ロケット打ち上げ
12月11日(土)	流れ星について
1月8日(土) [昼]	日時計工作・太陽の観察
2月12日(土)	地球について・冬の星座
3月12日(土)	星の一生について

=====

角田： 広い会議室が確保できれば、参加者同士でソーシャルディスタンスをとることができる。
 しかし、5月8日(土)のプラネタリウム解体講座の際に密にならないか懸念がある。
 案としては、2部構成にして10人ずつ交代し、密を避けたいと考えている。

1-2. ほしぞらサロンについて

例年どおり、毎月末の土曜日を予定している。ただし、10月は30日(土)に「木星・土星ウォッチング」があるため、サロンは23日(土)に実施予定である。

1-3. プラネタリウム番組について

来年度のプラネタリウム番組は以下の予定である。

	おとな向け	こども向け
春番組(4月～6月)	「南極から見た星空」	「北斗七星のおはなし」
夏番組(7月～9月)	「流星群を見よう」	「こぎつね座のおはなし」
秋番組(10月～12月)	「木星」	「やぎ座のおはなし/クリスマス」
冬番組(1月～3月)	「古代人が見た星空」	「アルゴ座のおはなし」

※来年度のこども向けクリスマス番組の案は引き続き募集中。

1-4. 合宿について

今年度は感染症対策として、宿泊をせず日帰り(ミニ合宿)で実施した。来年度のプリンセス駅伝に伴う休館日が10月17日(日)のため、今のところ10月16日(土)・17日(日)を合宿の候補日としている。しかし、今後もしばらく感染症対策を講じるようであれば、来年度も今年度と同様に、合宿開催の方法について検討する必要がある。

小野田： 来年度の合宿も前回のよう宿泊をせずに現地集合、現地解散が良いのでは。小石原焼伝統産業会館での気温は低く寒かったが、それなりに星は綺麗だった。ただし、新月近くの土日は人が多く来る場所でもあるため、他人との接触はなるべく避けたい。

角田： 今年8月のペルセウス座流星群の条件が良いため、ユリックスの芝生広場で見るのも良い(毎年盆の期間に駐車場が開放されるので来やすいため)。

また、小石原焼伝統産業会館の他にも以下の合宿候補地が挙げられた。

- JR宝珠山駅(福岡県)…現在廃線となっている。山に囲まれているがコンディションは良い。
- 清和高原(熊本県)…昨年度まで合宿を行っていた場所。
- ヒゴタイ公園(熊本県)…お手洗いは中腹の辺りに2つほどある。麓にはキャンプ場があり行き来できる。だが、駐車場の地面が平滑ではないため危険。
- 牧ノ戸峠(大分県)…九重は星が綺麗な場所として有名。
- 檜原湿原(佐賀県)…お手洗いはあるが臭う。宗像市から車で約2時間かかる。

→今後のサロンでもいくつか候補地を挙げていきたい。

1-5. ほしぞらウォッチングについて

これまでのサロンで、来年度のほしぞらウォッチングの日程について話し合いを行ってきた。
以下、予定日である。

=====予定日=====

- | | | |
|---|-----------|----------|
| ① | 4月17日(土) | 月と春の星空 |
| ② | 6月19日(土) | 太陽の観察 |
| ③ | 8月7日(土) | 夏の星空 |
| ④ | 9月18日(土) | 中秋の名月と惑星 |
| ⑤ | 10月30日(土) | 木星・土星など |

=====

現時点では、ウォッチングを計5回開催予定である。また、緊急事態宣言発令中の場合、屋外で行うイベントは、国の基本的対処方針に基づき、「5000人以下、かつ、人と人との距離を十分確保(できるだけ2メートル)」を目安に開催することとなる。

◆ ①の開催有無や観望天体について

角田： 現在、再発出されている緊急事態宣言が解除された場合は開催することができる。
しかし、緊急事態宣言再発令中は施設の閉館時刻や駐車場の閉鎖時刻が早くなり、日没時刻のことを考えると、開催は厳しくなる。

宮田： そもそも緊急事態宣言が発令しているのに開催するべきではない。

→緊急事態宣言の発令が延長されると中止になる。

また、この日は月の近くに火星が見える。

角田： 月と火星を同一視野で見るとは可能か。前回のウォッチング(昨年12月20日実施)の反省として、木星と土星を同一視野で見るとは難しかったということが挙げられた。
レデューサ^{※1}を装着したとしても月と火星が視野の端と端に見える。

篠原： しかしアイピースの視野が広がったとしても、倍率が変わらなければ意味がない。

角田： ファインダーアイピース^{※2}を使うのはどうか。焦点距離が100mmであるため、タカハシの望遠鏡の場合、約8倍の倍率で見ることができる。

宮田： この場合、月を視野の端にすれば火星の存在にも気づくことができるのでは。

角田： レデューサを装着して30mmのアイピースでの観望はどうか。ただし、前例がないため、ピントが合うかを確認する必要がある。

→事前にピントが合うかどうか試験的に実施する日を設ける。

◆ ②の際にソーラークッカー「かるびか」^{※3}で例年作っているポップコーンについて

宮田： 来年はポップコーン、または、匂いで楽しめるようなものがあると好ましい。

※1 焦点距離を短くする、縮小光学系の装置。例えばタカハシの望遠鏡の焦点距離(740mm)を0.64倍にする。

※2 接眼レンズと差し替えて使用する、調整(光軸合わせ)不要のファインダー。

※3 太陽光をエネルギー源とする、パラボラ型の装置。太陽さえ出れば燃料コスト不要で簡単に調理することができる。

平野： いずれにしても一般の方に渡すことができないため、見た目の面白さを重視したい。

角田： ホットケーキはどうか。ポップコーン以外を作るのであれば、180度～200度の温度であまり油が飛ばないようなものが良い。

→表向きにはできないが、実験として行ってみたいところである。

◆ ③の観望天体について

小野田： 月は見えていないから夏の星座がメインである。

角田： この日は月遅れの七夕のため、織姫(ベガ)と彦星(アルタイル)は見るべき。土星も見れそう。

※この日は昼に友の会があるため、体力を温存する必要がある。

◆ ④の観望天体について

角田： やぎ座に月(月齢11)と木星、土星が見えている。木星と土星のウォッチングは翌月に予定しているため、大人数の場合は月のみ観望予定。

◆ ⑤の観望天体について

角田： 木星がほぼ南中しているため非常に見やすい。木星の西側に土星も見えている。

11月5日に天王星が衝なので、晴れたら見せたい。そもそもこの時期にどのくらい来るのか、感染症が収束しているのかどうか定かでない。

→今後のウォッチングの詳細については時期が近づいた際、サロンで話し合いを行う。

2. スタンプカードについて

今年度のスタンプカードは感染症拡大防止のため、実施しなかった。来年度のスタンプカードも実施しない予定である。

角田： スタンプカードは、少し曇っていたとしてもお客さんの意欲を持たせることにつながる。

小野田： しかし今は密を避けたい。スタンプカードはもう一歩踏み込んだ是非になる。

角田： スタンプカードを実施するとなると、スタンプを押す人が1人必要になる。

来年度は実施しない方向性であるが、今後の状況次第で復活しても良い。

平野： 現状スタッフの人手不足の中、感染症対策を講じている間は実施しない方が妥当ではないか。

町田： スタンプの代わりにシールを配布する、または、スタンプを予め押しておくのはどうか。

宮田： シールカードは良いアイデアだと思う。フォーク式の待機場所で渡せば良い。

角田： ただし一面のシールの場合には安く作ることができるが、型がある場合は手間がかかる。それとチラシは紙で作るとシワになるから、厚紙の方が好ましい。

平野： 厚紙よりはウォッチングの日程を知りたいので、紙でも良い。

角田： ちなみにチラシはわざわざ作る手間がかかる。たくさん配布できる機会があれば良いが、それに作っても手に取ってくれる人は少ない。

→今後のサロンで引き続き、議論を進めていく予定である。

次回のほしぞらサロンは、2021年2月27日(土)です。